



## 八事商店街振興組合

名古屋市



キャッチフレーズ

## 森と八つの坂の商店街

## 事業実施の背景

八事商店街は長期に亘る地下鉄工事により、組合員の減少や売上の低下などの影響を受け、平成16年の地下鉄開通によりインフラ環境は向上したが、商店街の客数は減少傾向にあった。

こうした中、商店街では、起伏に富む八つの坂で構成されたまちの地形的特徴に着目し、新たなイメージづくりに取り組んでいた。平成17年度に昭和区役所から、八事の森をPRするイベントへの参加要請を受け、同時期に再生コンセプト策定の取り組みが始まり、「地元と連携したまちづくり」を軸とした活動がスタート。18年度は名古屋市商店街再生モデル事業として八事の森まつりの開催や散策マップを作成し、市民団体をはじめとした地元とのつながりを深めている。

## 事業の概要

【「八事の森の春まつり」(4月)、「八事の森の秋まつり」(10月)の開催】

春まつりは、八事の自然をPRすることを目的として「環境」をテーマに八事商店街や市民団体による実行委員会方式で開催した。商店街は森の雰囲気にあった音楽会や商店街のオリジナルメニューを揃えた飲食を担当し、市民団体は地形を生かしたステージづくりや子ども用の遊びの広場、自然観察会を担当するなど、それぞれの得意分野を生かして商店街単独ではできないまつりを作り上げた。また、秋まつりは、興正寺の千燈供養会との同時開催として実施。春まつりの経験を生かして商店街がコーディネート役となり、市民団体とともに開催した。



### 【八事の森「興正寺公園」セルフガイドマップの作成】

初めて八事を訪れた人がまちを散策できるように、まち全体の情報を掲載するとともに、まつりの開催によってシンボルとしての位置づけが明確となった八事の森、興正寺公園の情報を詳しく掲載した散策マップの作成に取り組んだ。八事の森に関する情報の作成にあたっては、連携相手である市民団体の助言を受け、相互が使用できるマップとなるよう工夫した。「八事の森の春・秋まつり」などで無料配布している。



### 事業の効果

地元市民団体との連携が生まれたことで、商店街単体では成し得ない規模での事業実施が可能となり、従来とは異なった顧客層がまちを訪れるきっかけとなった。また、まつりの成功を機に、商店街と興正寺のつながりがより深まり、連携して地元の活性化を図ろうという意識が相互で高まっている。

### 事業の課題

市民団体、興正寺との連携を確立させ、春と秋のまつりを定着化させるとともに、商店街のイメージを確立させるため、県伝統野菜「八事五寸にんじん」を始め地域資源の掘り起こしや、それを活かした地域ブランドの開発などにも取り組んでいく。

#### 商店街の基本データ

名称：八事商店街振興組合

理事長 守田将美

所在地：〒466-0834

名古屋市昭和区広路町字石坂16番地

電話：052-834-8340

構成員：約60名

URL：<http://www.yagoto.net/>

携帯版：<http://www.just.st/911420>（みせナビ）

<http://www.just.st/7139663>（まちナビ）

